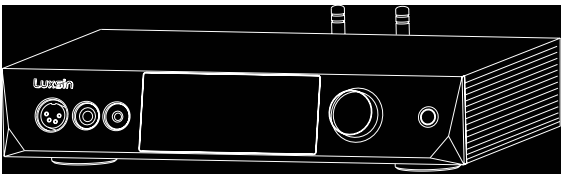
LUXSIN

Luxsin X9

取扱説明書

Luxsin X9 DAC & ヘッドホンアンプ



目次

製品紹介 4
FCC声明 5
主な仕様 6
ハードウェア概要 9
背面パネル 9
端子の説明 9
前面パネル 10
端子の説明 10
リモコンの機能 11
基本操作 13
メイン画面の概要 13
音質効果の設定 15
エフェクト（Effects） 15
HP-EQの詳細（HP-EQ Detail） 16
入力ソース（Input Sources） 17
出力先（Output Sources） 19
オーディオ設定（Audio Settings） 20
ヘッドホンゲイン（Headphone Gain） 20
フィルター特性設定（Filter Characteristics Settings） 21
XLRポートの極性（XLR Port Polarity） 22
ボリューム設定（Volume Settings） 22
ARCモード（ARC Mode） 23
一般設定（General Settings） 24

目次

Wi-Fi **26**

本機について（About） **27**

マイデバイス（My Device） 27

スマホ操作（Mobile Control） 27

ブラウザ操作（Web Control） 28

アプリ操作（Mobile App Control） 30

システム更新（System Update） 32

オンラインアップデート（Online Update） 32

ローカルアップデート（Local Upgrade） 32

出力信号の接続と設定 **33**

ヘッドホン出力の接続 33

XLR/RCA出力の接続 34

サブウーファー（SUB）アナログ出力の接続 35

入力信号の接続と設定 **37**

USB Type-B/C入力の接続 37

光/同軸/RCA入力の接続 38

Bluetooth音声入力の接続 38

ARC入力の接続 39

注意事項 **40**

資料とダウンロード 40

特記事項: 40

安全に関するご注意: 40

製品紹介

このたびは、Luxsin X9 据え置き型DAC/ヘッドホンアンプ/パワーアンプ一体型ユニットをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

Luxsin X9は、精緻な作り込みと高性能を両立した据え置き型DACヘッドホンアンプです。フラッグシップのAK4499EX DACチップと、ヘッドホンの周波数特性を自動補正するハードウェアレベルのAutoEQシステムを搭載し、2,500機種を超えるヘッドホンに対応します。プレミアムDSPモジュールを備え、24bitオーディオ処理と最大192kHzのサンプリング周波数に対応。フルバランス構成のアンプ設計により32Ω負荷で最大3000mVの出力を実現し、豊富な入力端子、R2Rリレー方式のボリュームシステム、Wi-Fiリモートコントロール、OTAファームウェア更新、HDMI ARCによる音声リターンにも対応しています。

Luxsin X9はUSB-B、USB-C、同軸、光、Bluetooth、HDMI eARC、アナログRCAなど多彩なデジタル入力に対応し、あらゆるオーディオシステムの構築ニーズに応えます。

デコード回路にはAKMのチップをデュアル構成で搭載し、DSD512、PCM 768kHz@32bitまでのデコードフォーマットに対応します。D/A変換時のノイズと歪みを極限まで抑え、卓越した音質を実現しています。

2,500機種を超えるヘッドホンのデータベースに基づくAutoEQシステムにより、X9は完全自動かつロスレスなPEQ（パラメトリックEQ）による補正を実現します。AutoEQは、活発なコミュニティの協力のもとヘッドホンの実測データから補正用EQを生成するオープンソースプロジェクトです。アプリでヘッドホンの機種を選ぶだけで対応する補正データが自動的に読み込まれ、手動でのPEQ入力は一切不要です。インターネットに接続すればヘッドホンデータベースは継続的に更新され、ユーザー同士でカスタムEQ設定を共有することもできます。

X9はフルバランス構成のヘッドホンアンプを搭載し、ヘッドホンを傷めることなく強力な出力を発揮します。4.4mmバランス、XLR4、6.35mmシングルエンドの各出力を備え、幅広いインピーダンスのヘッドホンを余裕をもってドライブします。17Vrmsの高電圧出力による力強い駆動力とプロフェッショナルグレードの増幅により、一音一音を精密かつ忠実に再現し、真にハイレゾリューションと呼べるリスニング体験をもたらします。

X9は、DACからデコード、R2Rボリューム制御、ヘッドホンアンプ部に至るまで、全段でフルバランス信号経路を採用しています。この差動信号設計により、クリーンで正確な信号伝送を実現。強力な出力による卓越したサウンドと、バラ

ンス構成による歪み・ノイズの低減が相まって、広いダイナミックレンジと豊かな音色のディテールをもたらし、比類のないオーディオ体験を実現します。

卓越したDAC性能とプリアンプ機能、そして優れた音質により、X9はピュアで忠実なハイフィデリティな音楽体験をお届けします。

本機をご使用になる前に、本取扱説明書をよくお読みいただき、すべての機能を十分にご理解のうえご活用ください。

FCC声明

適合について責任を負う当事者が明示的に承認していない変更または改造を行った場合、本機を操作するユーザーの権限が無効になることがあります。本機はテストの結果、FCC規則Part 15に定めるClass Bデジタル機器の制限に適合していることが確認されています。これらの制限は、住宅地域における有害な混信に対して妥当な保護を提供することを目的としています。本機は高周波エネルギーを発生・使用し、放射する場合がありますが、取扱説明書の指示に従って設置・使用しない場合、無線通信に有害な混信を及ぼすことがあります。ただし、特定の設置環境において混信が発生しないことを保証するものではありません。本機の電源のオン・オフによって判断できる、ラジオまたはテレビの受信に対する有害な混信が生じた場合、ユーザーは次のいずれか、または複数の対策を試みることをお勧めします。

-- 受信アンテナの向きを変える、または設置場所を変更する。
-- 本機と受信機との距離を離す。
-- 本機を受信機とは別の回路のコンセントに接続する。
-- 販売店、または無線／テレビに詳しい技術者に相談する。

本機はFCC規則Part 15に適合しています。本機の使用にあたっては、次の2つの条件が適用されます。(1) 本機は有害な混信を発生させないこと、(2) 本機は、誤動作を引き起こす可能性のある混信を含め、受信したいかなる混信も許容しなければならないこと。

主な仕様

型番	Luxsin X9
カラー	シルバー
質量	3729g
ディスプレイ	4インチLCDタッチスクリーン
外形寸法	206mm（奥行）× 300mm（幅）× 65mm（高さ）
DACチップ	AK4191EQ+AK4499EX
オーディオプロセッサー	AKM 7739 DSP
オペアンプ	OPA1612
電源	高品質・低ノイズのリニア/デジタル・デュアル電源
Wi-Fi	Wi-Fi 2.4GHz / 5GHz
再生・DACデコード	ステレオDSD512、PCM 768kHz/32bit
Bluetooth	BT5.0、AAC/SBC/MAC OSに対応
USB-B/USB-C入力	Windows（10、11）、Android、iOSに対応。DSD512、PCM 768kHz/32bitに対応
USB/光/同軸入力	ステレオPCM 192kHz/24bit
HDMI ARC	ステレオPCM 192kHz/24bit
アナログ入力	RCA（アンバランス）、最大ゲイン+12dB
アナログ出力	XLR（バランス）、RCA（アンバランス）、サブウーファー出力
XLR出力オーディオ特性	出力レベル（Vrms）：4.2Vrms@0dBFS THD+N：<0.000096%（-120.3dB）@ 非加重 S/N比（SNR）@No-wt：>128dB 周波数特性：20Hz～20kHz（±0.25dB） クロストーク：-117dB@1kHz ダイナミックレンジ（DNR）@No-wt：>128dB
RCA出力オーディオ特性	出力レベル（Vrms）：2.1Vrms@0dBFS THD+N：<0.00010%（-119dB A-wt）@ 非加重 S/N比（SNR）：>125dB 周波数特性：20Hz～20kHz（±0.25dB） クロストーク：>-114dB@1kHz ダイナミックレンジ（DNR）@No-wt：>125dB
ヘッドホン出力オーディオ特性	出力レベル（Vrms）：4-16Vrms@0dBFS THD+N：<0.00016%（-116dB）@ 非加重 S/N比（SNR）@No-wt：>128dB 周波数特性：20Hz～20kHz（±0.25dB） ダイナミックレンジ（DNR）@No-wt：>128dB
操作方法	タッチスクリーン、赤外線リモコン、モバイルアプリ（Android/iOS/PC/MAC Web対応）
電源	AC100～240V 50/60Hz
定格消費電力	25W

同梱物	電源ケーブル×1、リモコン×1、USB-Bケーブル×1、取扱説明書×1、3.5mm-1/4インチ変換アダプター×1

ハイゲインモード（USB/SPDIF/BT IN）	
シングルエンド（6.35mm）	
出力1	16Ω / ≥2100mW (THD+N<1%,) / 5.7 Vrms
出力2	32Ω / ≥1700mW (THD+N<1%) / 7.37 Vrms
出力3	300Ω / ≥230mW (THD+N<1%) / 8. 3 Vrms
ノイズフロア	4.4 uV
バランス（4.4mm/XLR4）	
出力1	16Ω / L + R ≥2650mW + 2650mW (THD+N<1%) / 9.2 Vrms
出力2	32Ω / L + R ≥3000mW + 3000mW (THD+N<1%) / 9.7 Vrms
出力3	300Ω / L + R ≥ 920mW + 920mW (THD+N<1%) / 16.7 Vrms.
ノイズフロア	5.1 uV

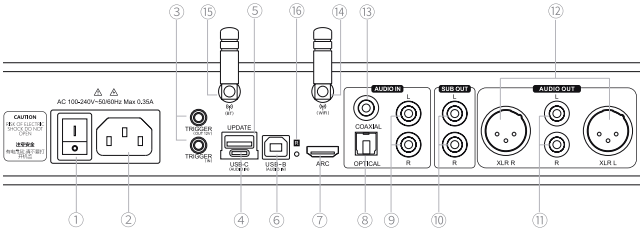
ミドルゲインモード（USB/SPDIF/BT IN）	
シングルエンド（6.35mm）	
出力1	16Ω / ≥1050mW (THD+N<1%,) / 4.1 Vrms
出力2	32Ω / ≥950mW (THD+N<1%) / 5.5 Vrms
出力3	300Ω / ≥100mW (THD+N<1%) / 5.5 Vrms
ノイズフロア	4.2 uV
バランス（4.4mm/XLR4）	
出力1	16Ω / L + R ≥2300mW + 2300mW (THD+N<1%) / 6.1 Vrms
出力2	32Ω / L + R ≥3000mW + 3000mW (THD+N<1%) / 9.8 Vrms
出力3	300Ω / L + R ≥ 400mW + 400mW (THD+N<1%) / 11 Vrms.
ノイズフロア	6.0 uV

ローゲインモード（USB/SPDIF/BT IN）	
シングルエンド（6.35mm）	
出力1	16Ω / ≥1050mW (THD+N<1%,) / 4.1 Vrms

出力2	32Ω / ≥600mW (THD+N<1%) / 4.3 Vrms
出力3	300Ω / ≥60mW (THD+N<1%) / 4.4 Vrms
ノイズフロア	4.2 uV
バランス（4.4mm/XLR4）	
出力1	16Ω / L + R ≥2300mW + 2300mW (THD+N<1%) / 6.1 Vrms
出力2	32Ω / L + R ≥2400mW + 2400mW (THD+N<1%) / 8.7 Vrms
出力3	300Ω / L + R ≥ 250mW + 250mW (THD+N<1%) / 8.7 Vrms.
ノイズフロア	6.0 uV

ハードウェア概要

背面パネル



端子の説明

- 電源スイッチ
- 電源入力 100〜240V〜 50/60Hz、最大 0.35A
- 12Vトリガー入力　パワーアンプと接続し、連動した電源のオン/オフ制御を可能にします。
- 12Vトリガー出力　電源オフ時は0Vを出力します。ストリーマーと接続し、連動した電源のオン/オフ制御を可能にします。
- USB Type-C OTG　スマートフォンとの接続に使用します（OTGケーブルが必要です）。
- USB-Aポート　ファームウェアアップデート専用です。
- USB-B音声入力　USB音声出力を備えたコンピューターやデジタルストリーマーと接続します。
- HDMI ARC　HDMI ARCに対応したテレビ、プロジェクター等の表示機器と接続します。
- 光入力　CDプレーヤーやセットトップボックス、ターンテーブル等との接続に使用します。
- RCA入力　CDプレーヤーやセットトップボックス、ターンテーブル等からのアナログ信号入力に使用します。
- SUB Out（サブウーファー用アナログ出力）
- RCAライン出力　パワーアンプやアクティブスピーカーと接続します。
- XLRバランス出力　パワーアンプやアクティブスピーカーと接続します。
- 同軸入力　デコーダーやプリアンプとの接続に使用します。
- Wi-Fiアンテナ　無線ネットワーク接続に使用します。

- Bluetoothアンテナ　Bluetooth接続に使用します。
- Reset　USBドライブを挿入した状態で電源を入れながらリセットボタンを押します。Luxsinのロゴが2秒間表示されたらボタンを離すと、アップグレードが開始されます。

> 注意事項

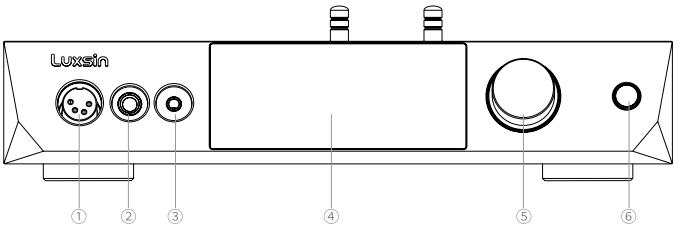
> *DSD再生時は、サブウーファー出力をご利用いただけません。

> *サブウーファー出力は、DSD再生時およびHP-EQがバイパスモードのときもご利用いただけません。

> *ご使用前に、良好な受信感度を得るためすべてのアンテナを上向きに回転させてください。



前面パネル



端子の説明

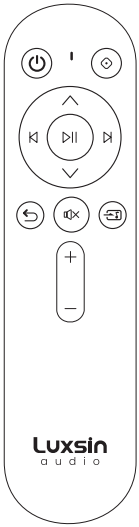
① XLR4バランスヘッドホン出力

② 6.35mmヘッドホン出力

③ 4.4mmバランスヘッドホン出力

④ LEDディスプレイ（画面上のタッチ式ボタン）

⑤ ロータリーノブ－音量を調整します。



⑥　電源ボタンー長押し（2秒）で電源オフ、単押しでミュートまたは電源オン

リモコンの機能

- 電源オン/オフ
- 画面オフ
- 前の曲
- 一時停止
- 次の曲
- 上
- 下
- 戻る
- ミュート
- 入力切替

> *本リモコンはLuxsinシリーズ製品専用です。

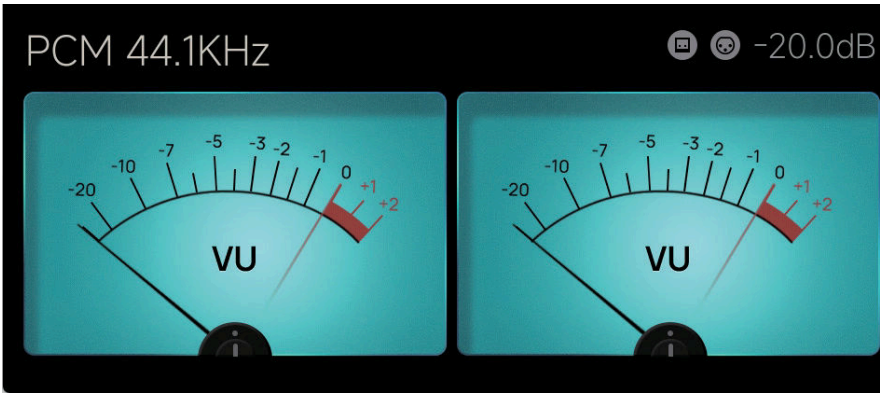
- 音量+

- 音量−

> *電源キーはIR（赤外線）による電源制御のみに対応しています。

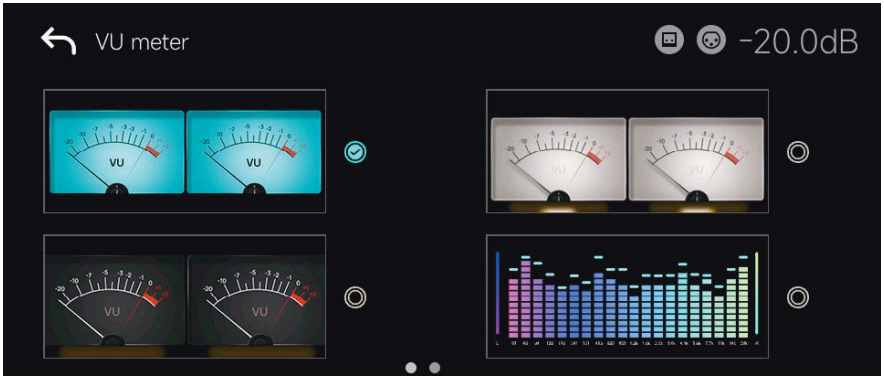
基本操作

メイン画面の概要

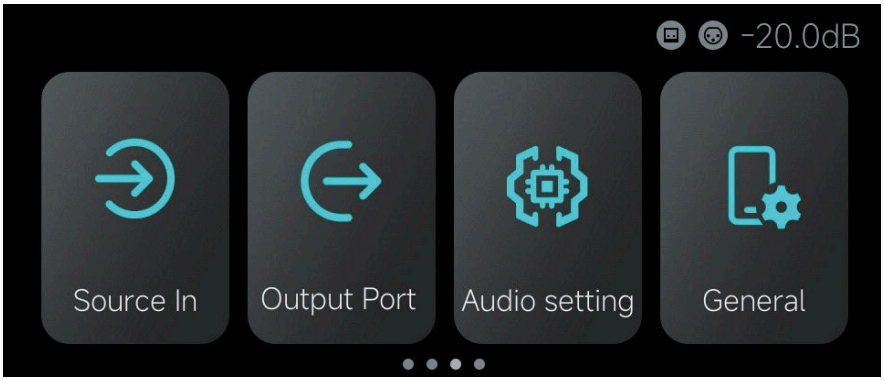


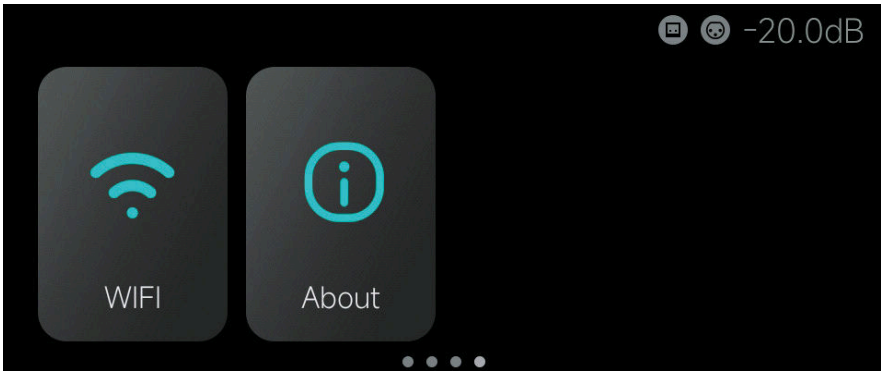
画面右上のステータスバー：入出力の接続状況、使用中のデバイス、現在の音量レベルを表示します。画面左上のステータスバー：現在再生中のオーディオフォーマット（PCMなど）を表示します。上下スワイプ：画面を縦方向にスワイプすると、VUメーターの表示を切り替えられます。左右スワイプ：画面を横方向にスワイプすると、ほかの機能表示エリアに移動できます。長押し（2秒）：画面上の任意の位置を2秒間長押しすると、ほかのVUメータースタイルを表示し、好みのメイン画面表示を選択できます。（下の画像を参照）



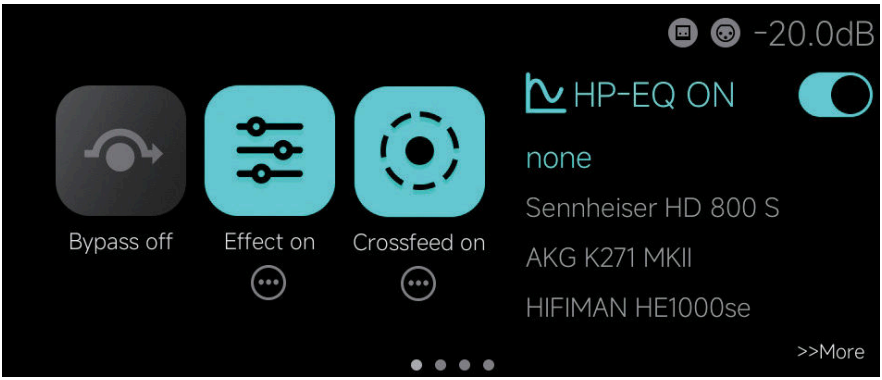


メイン機能エリア：入力ソース（Input Source）、出力ポート（Output Port）、オーディオ設定（Audio Settings）、一般設定（General Settings）、Wi-Fi、本機について（About）（左右のスワイプで切り替え）





音質効果の設定



本機はDSPを搭載しており、好みに合わせて音を細かく調整できます。パラメトリックEQ、音質効果（ステレオ幅、各種ミュージックスタイル、サブウーファーなど）、クロスフィードを調整できます。入出力の接続状況、ネットワークの状態、音量レベルも表示されます。HP-EQの一覧から、お使いのヘッドホンの機種を直接選択できます。バイパスのオン/オフ（Bypass On/Off）：すべての音質効果を有効または無効にするマスタースイッチです。エフェクト（Effects）：タップして有効/無効を切り替えます。「…」をタップすると、ステレオ幅、ミュージックスタイル、サブウーファーの詳細設定に入ります。クロスフィード（Crossfeed）：タップして有効/無効を切り替えます。「…」をタップすると、クロスフィードの詳細設定に入ります。HP-EQのオン/オフ（HP-EQ On/Off）：ヘッドホン専用EQのオン/オフを切り替えます。タップすると「More」（詳細設定）でヘッドホンの機種や設定を選択できます。

エフェクト（Effects）

- ステレオ幅（Soundstage Width）

音楽再生時に感じられる空間的な広がりを調整します。数値（0〜100）が大きいほど、より没入感のある音場になります。



- スタイルプリセット（Style Presets）

音楽のジャンルや雰囲気に合わせた、さまざまなEQプリセットから選択できます：クラシック（Classical）、ダンス（Dance）、ポップ（Pop）、レゲエ（Reggae）、ライブ（Live）、ロック（Rock）、ソフト（Soft）、エレクトロニック（Electronic）、クラブ（Club）、オールベース（All Bass）、オールトレブル（All Treble）、ヘッドホン（Headphone）、ホール（Hall）、パーティ（Party）、スカ（Ska）、チル（Chill）

- トーン（Tone）

好みに合わせて低音、中音、高音を調整できます。

- サブウーファー設定（Subwoofer Settings）

カットオフ周波数、ロールオフスロープ、ゲイン、出力モードなどのパラメーターがあり、サブウーファーの性能を大きく高め、全体のリスニング体験を最適化します。

HP-EQの詳細（HP-EQ Detail）

HP-EQが処理できるのは192kHzまでのPCM信号です。192kHzを超えるPCM信号は、そのままDACに送られます。HP-EQの詳細な設定については、下記のQRコードから「HP-EQガイド（HP-EQ Guide）」をご参照ください。

HP-EQ

入力ソース（Input Sources）





Luxsin X9は、以下を含むさまざまな入力に対応しています：

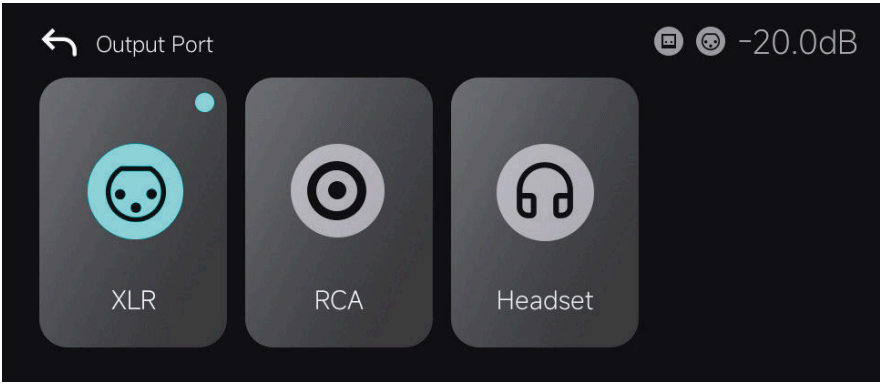
- USB-B
- USB-C
- 同軸（Coaxial）
- 光（Optical）
- Bluetooth
- HDMI-eARC
- アナログRCA（Analog RCA）

実際の接続に応じて、対応する入力ソースを選択してください。

> 注：

- すべてのデジタル入力は、同軸または光デジタル出力を介したデジタル信号のパススルーには対応していません。
- 音声は、アナログRCA、XLR、ヘッドホン出力からのみ出力されます。

出力先（Output Sources）



Luxsin X9で利用できる出力ポートは、以下のとおりです：

- バランスXLR（Balanced XLR）
- アナログRCA（Analog RCA）
- ヘッドホン出力（Headphone Outputs）

実際の接続に応じて、対応する出力を選択してください。

> 注：

- すべてのデジタル入力は、同軸または光デジタル出力を介したデジタル信号のパススルーには対応していません。
- 音声は、アナログRCA、XLR、ヘッドホンポートからのみ出力されます。

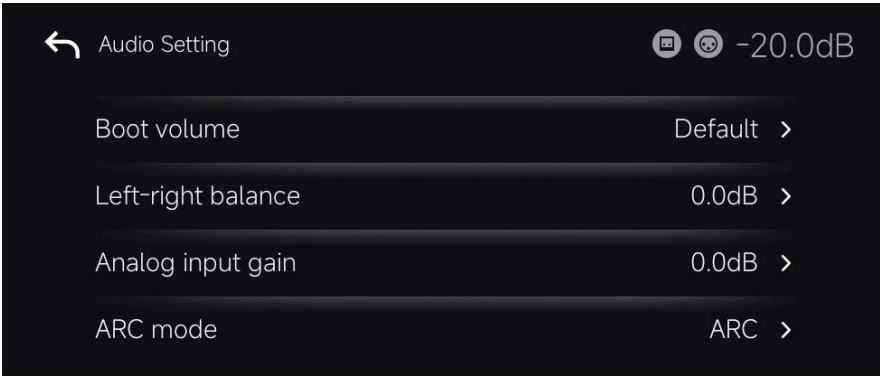
オーディオ設定（Audio Settings）

オーディオ設定（Audio Settings）メニューには、次の項目があります。

- ヘッドホンゲイン（Headphone Gain）
- DACフィルターモード（DAC Filter Mode）
- XLR出力の極性（XLR Output Polarity）
- ボリュームステップ（Volume Step）
- 起動時の音量（Startup Volume）
- 左右バランス（Left/Right Balance）
- アナログ入力ゲイン（Analog Input Gain）
- ARCモード（ARC Mode）

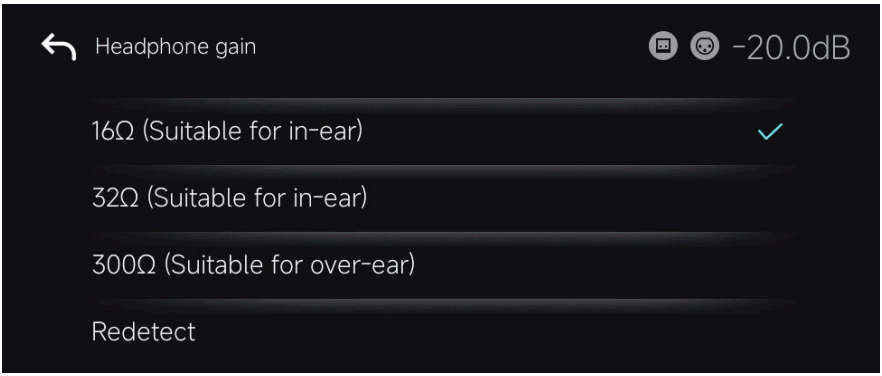
これらの設定を行うには、設定メニュー（Settings Menu）＞オーディオ設定（Audio Settings）＞ヘッドホンゲイン（Headphone Gain）と進み、お使いのヘッドホンに適したゲインレベルを選択してください。





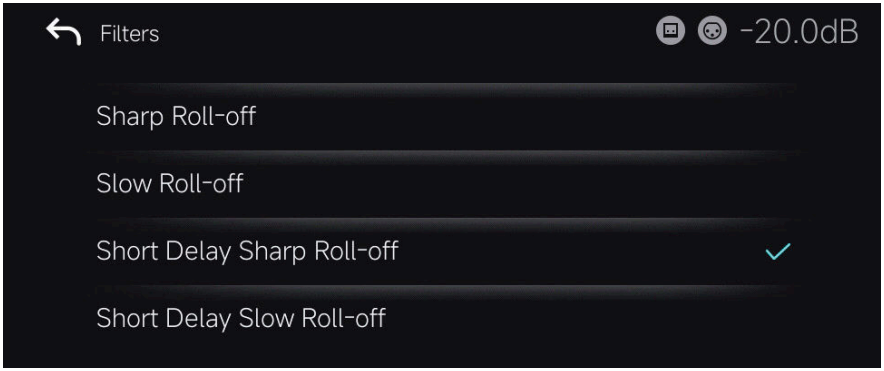
ヘッドホンゲイン（Headphone Gain）

電源を入れた後に初めてヘッドホンを接続すると、システムがお使いのヘッドホンの機種を自動検出し、最適なゲイン設定を適用します。



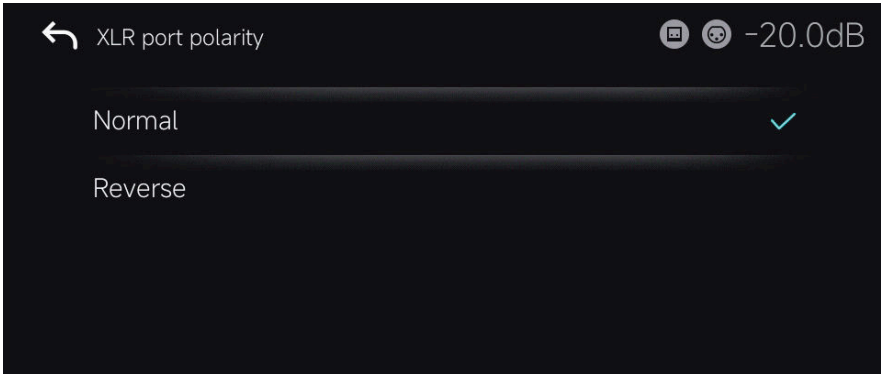
フィルター特性設定（Filter Characteristics Settings）

設定メニュー（Settings Menu）＞オーディオ設定（Audio Settings）＞フィルター特性（Filter Characteristics）から設定します。好みに応じてさまざまなフィルタータイプを調整できます。フィルターごとに音の傾向が異なるため、お好みに合わせてリスニング体験を仕立てられます。



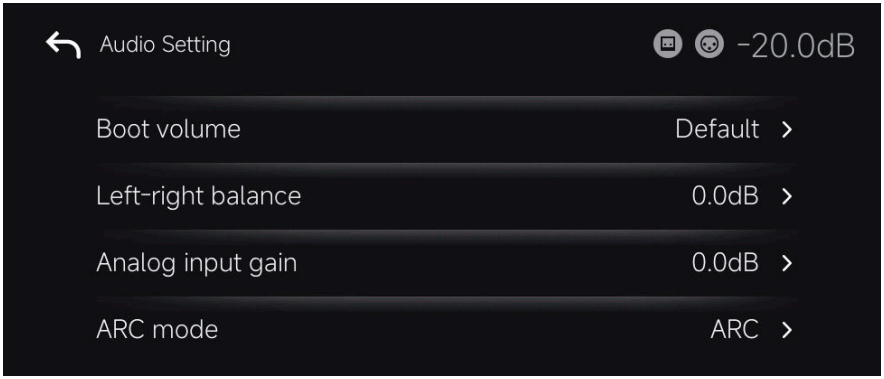
XLRポートの極性（XLR Port Polarity）

設定メニュー（Settings Menu）＞オーディオ設定（Audio Settings）＞XLRポートの極性（XLR Port Polarity）に進みます。極性設定は正相（Normal）または逆相（Inverted）から選択できます。



ボリューム設定（Volume Settings）

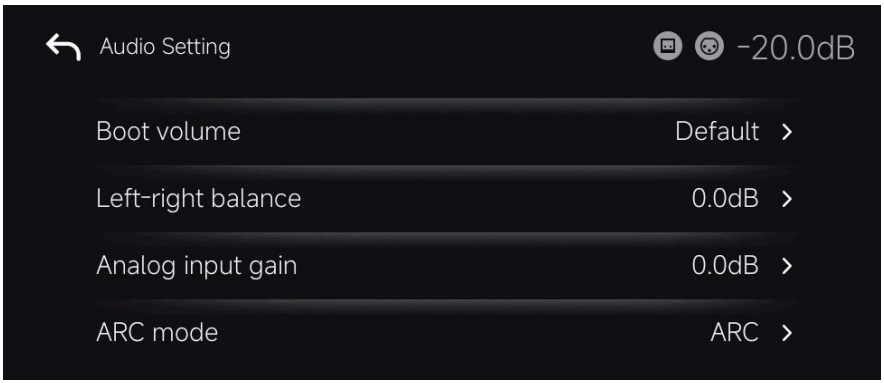
設定メニュー（Settings Menu）＞オーディオ設定（Audio Settings）＞ボリュームステップ（Volume Step）、起動時の音量（Startup Volume）、左右バランス（L/R Balance）、アナログ入力ゲイン（Analog Input Gain）のいずれかに進みます。



- ボリュームステップ（Volume Step）: 音量を調整する際の増減幅を設定します。
- 起動時の音量（Startup Volume）: 電源を入れるたびに設定される既定の音量レベルです。
- 左右バランス（L/R Balance）: 左右チャンネルのバランスを-15dB～+15dBの範囲で調整します。
- アナログ入力ゲイン（Analog Input Gain）: アナログ入力のゲインを-12dB～+12dBの範囲で調整します。

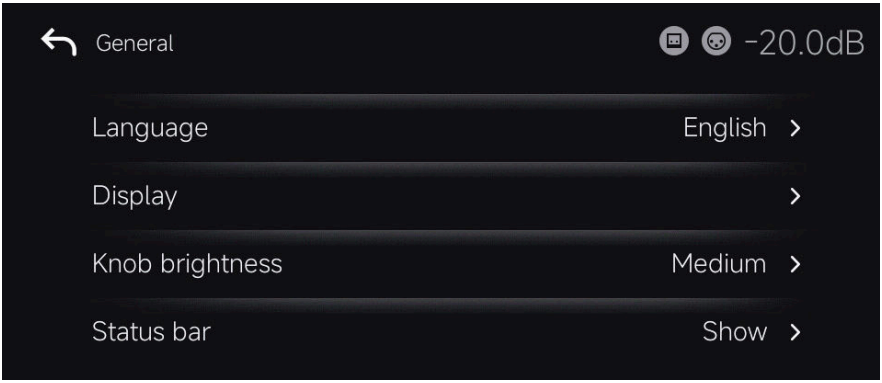
ARCモード（ARC Mode）

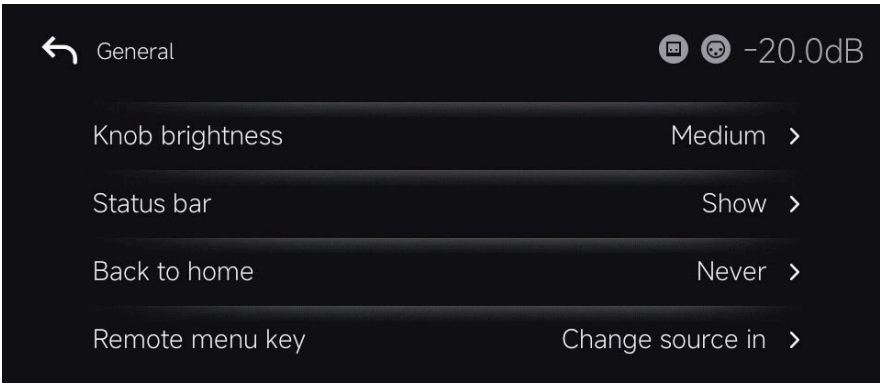
設定メニュー（Settings Menu） > オーディオ設定（Audio Settings） > ARCモード（ARC Mode）に進みます。接続するディスプレイ機器の対応状況に応じて、ARCまたはeARCを選択できます。



一般設定（General Settings）

一般設定（General Settings）メニューには、言語（Language）、ディスプレイ（Display）、ノブの明るさ（Knob Brightness）、ステータスバー（Status Bar）、ホームに戻る（Back to Home）、リモコンのメニューキー（Remote Menu Key）の設定項目があります。





- 言語（Language）：インターフェースの表示言語を選びます。選択できるのは英語（English）、繁体字中国語（Traditional Chinese）、簡体字中国語（Simplified Chinese）です。
- ディスプレイ（Display）：
- 画面の明るさ（Screen Brightness）：明るい（Brighter）、標準（Medium）、暗い（Darker）
- 画面消灯（Turn Off Screen）：常時点灯（Always On）、無操作30秒（No Operation for 30s）、1分（1 min）、3分（3 min）、5分（5 min）

- ノブの明るさ（Knob Brightness）: 回転式ディスプレイの明るさを調整します。選択肢: オフ（Off）、明るい（Brighter）、標準（Medium）、暗い（Darker）
- ステータスバー（Status Bar）: 画面右上のステータスバーを表示（Show）、非表示（Hide）、自動（Auto）から設定できます。
- ホームに戻る（Back to Home）: 無操作が続いた場合にメイン画面へ自動的に戻るまでの時間を設定します。選択肢: なし（never）、20秒（20s）、40秒（40s）、60秒（60s）
- リモコンのメニューキー（Remote Menu Key）: リモコンのメニューキーの機能を、入力切替（Switch Input Source）またはフィルターモード切替（Switch Filter Mode）にカスタマイズできます。

Wi-Fi

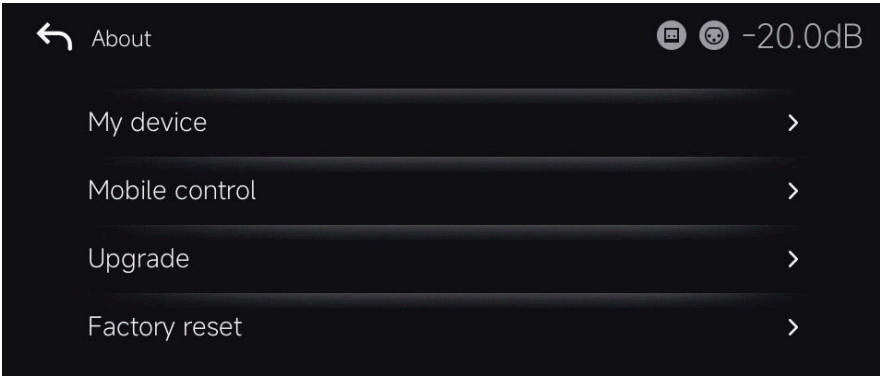
Luxsin X9をお使いになる前に、ネットワークへの接続を確認してください。本機はWi-Fiのみに対応しています。接続するには、ホーム画面（Home Screen）＞「Wi-Fi」からWi-Fi設定にアクセスします。



本機について（About）

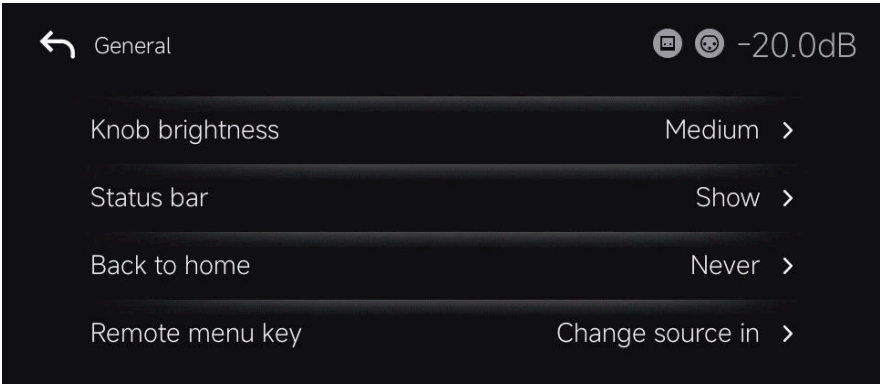
本機について（About）には、次の項目があります。

- マイデバイス（My Device）
- スマホ操作（Mobile Control）
- システム更新（Upgrade）
- 初期化（Factory Reset）



マイデバイス（My Device）

本機について（About）＞マイデバイス（My Device）に進むと、Bluetooth、MACアドレス、型番、ファームウェアのバージョンなど、デバイスに関する情報を確認できます。



スマホ操作（Mobile Control）

本機について（About）> スマホ操作（Mobile Control）に進みます。Luxsin X9は、スマホアプリ、iPad、PCからの操作に対応しています。

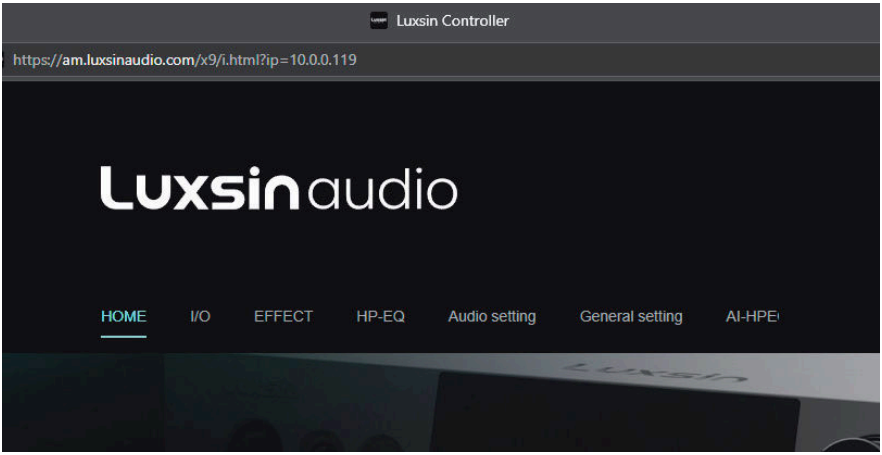


QRコードを読み取って操作用アプリをダウンロード・インストールするか、当社サイトのX9の資料ページ、またはこの取扱説明書内の資料ダウンロードページからダウンロード・インストールすることもできます。

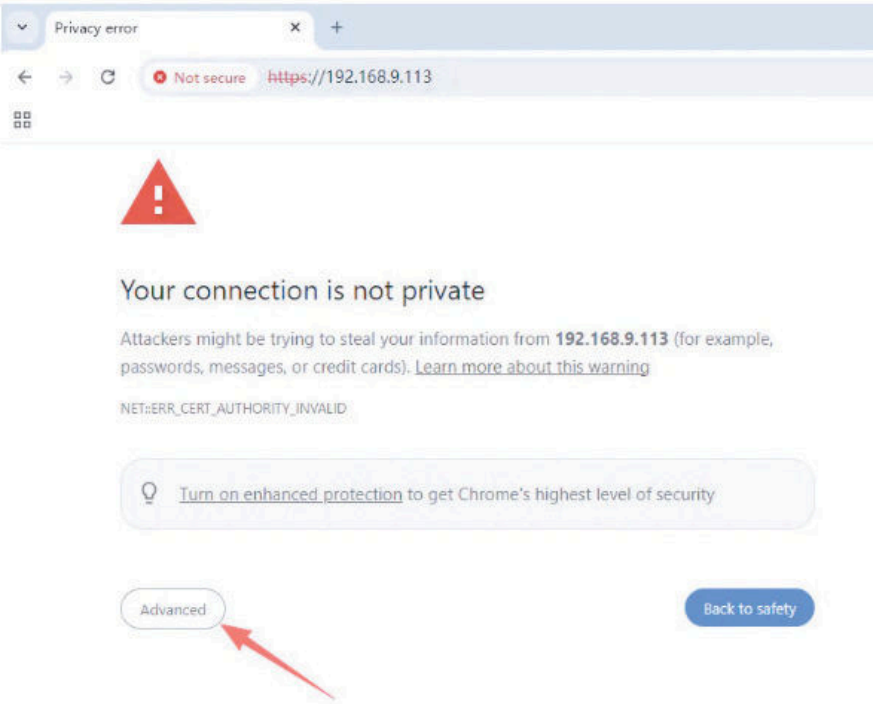
> 重要: 本機とスマートフォン／タブレット／パソコンは、同一のローカルネットワーク（LAN）に接続されている必要があります。

ブラウザ操作（Web Control）

ブラウザにX9のIPアドレスを入力すると、ブラウザ操作画面が開きます。ブラウザを使用する機器とX9が、同一のローカルエリアネットワークに接続されていることを確認してください。

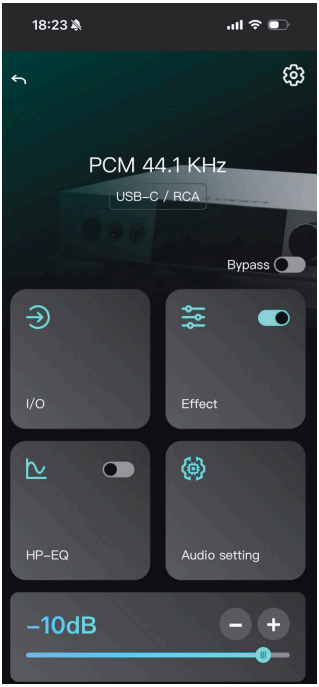


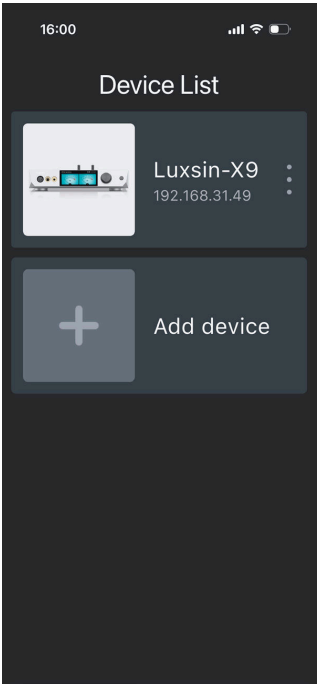
ブラウザ操作画面はHTTPとHTTPSの両方に対応しています。HTTPSで警告を回避するには、信頼された認証局（CA: Certificate Authority）が発行した証明書が必要です。しかし、LuxsinのHTTPSによるブラウザ操作はローカルエリアネットワーク経由でアクセスするため、CAから証明書を取得できません。そのため、自己署名証明書のみが使用可能です。自己署名証明書は「安全でない」わけではなく、第三者機関のCAによる検証を受けていないというだけです。自己署名証明書を使用するWebページに初めてアクセスする際は、多くの場合この警告が表示されます。ご注意ください: この自己署名証明書は第三者機関による検証を受けていません。自己署名証明書を使用するブラウザ操作画面をお使いの場合、表示される内容は以下の例と同様のものになります。この場合は「Advanced」をクリックして進んでください。



アプリ操作（Mobile App Control）

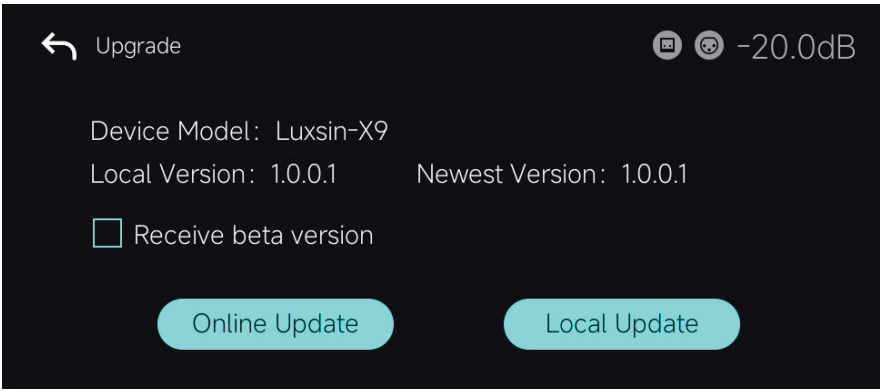
アプリのインストール後、Luxsin X9とスマートフォンが同一のローカルネットワークに接続されていることを確認してください。次に、アプリを開いて「Luxsin-X9」を選択し、「Add Device（デバイスを追加）」に進みます。接続が完了すると、操作画面にアクセスできるようになります。


18:23
PCM 44.1 KHz
USB-C / RCA
Bypass
I/O
Effect
HP-EQ
Audio setting
-10dB


16:00
Device List
Luxsin-X9
192.168.31.49
Add device

システム更新（System Update）

本機について（About）＞システム更新（System Upgrade）に進むと、更新画面が表示されます。更新方法には、オンラインアップデート（Online Update）とローカルアップデート（Local Upgrade）の2種類があります。



オンラインアップデート（Online Update）

Wi-Fiネットワークに接続した後、本機について（About）＞システム更新（Upgrade）＞オンラインアップデート（Online Update）に進みます。「Online Update」をタップすると、インターネット経由で最新のファームウェアを取得します。画面の指示に従って更新を完了してください。更新が完了すると、本機は自動的に再起動します。

ローカルアップデート（Local Upgrade）

Luxsin X9のファームウェア更新パッケージを当社サイトのX9の資料ページからダウンロードし、USBメモリのルートディレクトリにコピーします。USBメモリを本機のUSB-Aポートに挿入します。本機について（About）＞システム更新（Upgrade）に進み、「Local Update」を選択して更新ファイルを選びます。画面の指示に従って更新を完了してください。完了すると、本機は自動的に再起動します。

> 注：

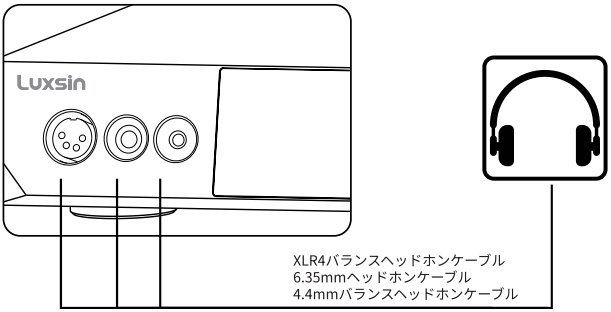
- 更新中は、USBメモリを抜いたり本機の電源を切ったりしないでください。
- FAT32形式でフォーマットされたUSBメモリの使用を推奨します。
- ダウンロードした更新ファイルは解凍しないでください。

出力信号の接続と設定

Luxsin X9は、XLR4バランスヘッドホン出力、6.35mmヘッドホン出力、4.4mmバランスヘッドホン出力のほか、アンバランスRCAおよびバランスXLRのアナログ出力など、複数の音声出力オプションを備えています。

ヘッドホン出力の接続

以下のいずれかの方法で、ヘッドホンを対応する出力ポートに接続します。

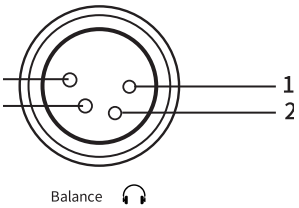


6.35mmまたは4.4mm出力を使用する場合、本機はヘッドホンのインピーダンスを自動的に検出します。

> 注意事項

- ヘッドホンが3.5mm TRSプラグを使用している場合は、3.5mmから1/4インチへの変換アダプター（付属）が必要です。
- 6.35mm（1/4インチ）コネクターの抜き差しは、確実に接続・切断できるよう、すばやくスムーズに行ってください。

コネクターの構造上、中途半端な挿入は左右チャンネル間の短絡を招き、短絡保護機能が作動することがあります。



上図はXLR4バランスヘッドホン出力のピン配列を示しています。Pin 2（L-）とPin 4（R-）はシングルエンドヘッドホンのグラウンドピンとは異なり独立した信号ピンであるため、互いに接続しないようご注意ください。バランスヘッドホン出力をシングルエンドヘッドホンに接続する目的でアダプターを使用しないでください。

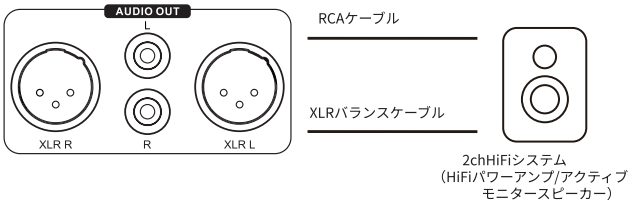


ご注意事項

- XLR4バランスヘッドホン出力は自動インピーダンス検出に対応していません。ホーム（Home）＞オーディオ設定（Audio Settings）＞ヘッドホンゲイン（Headphone Gain）から、お使いのヘッドホンのインピーダンスに適したゲインを手動で選択してください。
- いずれかのヘッドホン出力を使用中は、他のヘッドホン出力は検出・有効化されません。

XLR/RCA出力の接続

RCAケーブルまたはバランスXLR（キャノン）アナログオーディオケーブル一組を使用し、本機のRCAまたはXLR出力ポートを、アクティブスピーカーまたはHiFiパワーアンプの対応する入力ポートに接続します。

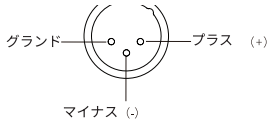


続いて、入出力設定（Input/Output Settings）で出力ポートとして「RCA/XLR」を選択します。

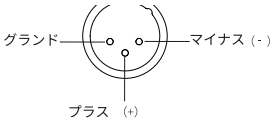
> 注：

- 本機にはRCAとXLRバランスの2系統の独立したステレオ出力ポートを搭載しています。それぞれを個別に使用することも、両方から同時に出力することも選択できます。
- 接続にはXLRバランスポートの使用を優先することをおすすめします。ノイズ抑制と信号品質に優れているためです。

一部のオーディオシステムでは、XLRポートの極性（正相・逆相）が反転している場合があります。Luxsin X9は初期設定で正相（ノーマル）になっています。対応する各ポートの極性は下図のとおりです。



端子極性の図
正相に設定した場合



逆相に設定した場合の図

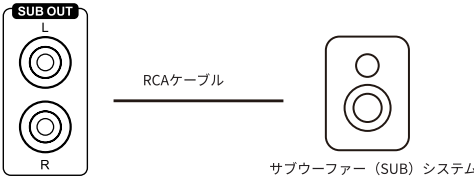
接続する機器の極性が反転している場合は、オーディオ設定（Audio Settings） > XLRポートの極性（XLR Port Polarity）から設定を調整できます。

> ※この機能はデジタル信号のみに適用されます。RCAアナログ入力はこの機能に対応していません。

RCAとXLRを同時に出力する際の信号干渉を抑えるため、Luxsin X9ではXLRとRCAの出力を個別に選択できます。XLR出力を使用する場合は、メニューで出力ポートをXLRのみに設定することをおすすめします。同様に、RCA出力を使用する場合はRCAのみに設定してください。この個別出力方式により、より高い音質と再生性能が得られます。

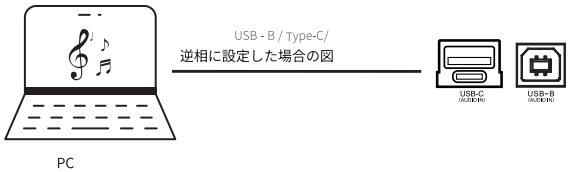
サブウーファー（SUB）アナログ出力の接続

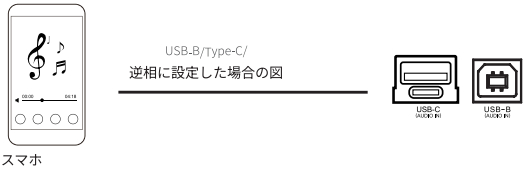
オーディオケーブル一組を使用し、Luxsin X9のSUB RCA出力ポートを、サブウーファーのSUB RCA Line Inポートに接続します。続いて、エフェクト設定（Effect）でサブウーファー出力機能を有効にしてください。


SUB OUT
L
R
RCAケーブル
サブウーファー（SUB）システム

入力信号の接続と設定

Luxsin X9は、多彩なデジタル音声入力とアナログ音声入力に対応しています。デジタル音声入力にはBluetooth、USB-B、USB-C、同軸、光、HDMI eARCが含まれます。デジタル音声入力に対応する音声出力端子はRCA/XLRです。





アナログ音声入力にはRCA入力が含まれ、対応する音声出力端子はRCA/XLRです。

USB Type-B/C入力の接続

Luxsin X9をコンピューター、USB音声出力を備えた機器、またはスマートフォンに接続するには、USB-AからType-Bへのデータケーブルを使用します。入出力設定で、入力ポートとして「USB-B」を選択します。

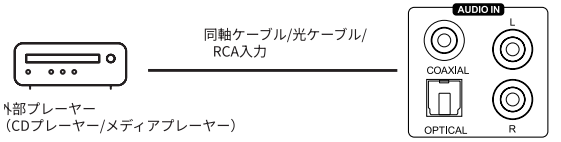
> 注：

- Windowsをご使用の場合は、Luxsin X9に対応するドライバーをインストールする必要があります。ドライバーのダウンロードについては「資料とダウンロード」の項目をご参照ください。
- コンピューターに接続した後、既定の音声出力デバイスとして「Luxsin X9」を設定します。
- Windows: ドライバーをダウンロードしてインストールした後、コントロールパネル→ハードウェアとサウンド→サウンド→再生の順に進み、「Luxsin X9 DAC」を選択します。

- Mac: ドライバーのインストールは不要です。接続後、システム環境設定→サウンド→出力の順に進み、「Luxsin X9」を選択します。
- USB入力は、最大でステレオDSD512、PCM 768kHz 32bitのフォーマットに対応します。実際の仕様は、接続先の再生機器やソフトウェアの対応状況によって異なる場合があります。
- Apple製品でOTG Type-Cケーブルを使用する場合、再生にはMFi認証データケーブルが必要です。

光/同軸/RCA入力の接続

メディアプレーヤーやCDプレーヤーなど、SPDIF信号出力を備えた再生機器を接続するには、光または同軸の音声ケーブルを使用します。Luxsin X9の対応する光、同軸、またはRCA入力に接続してデコードします。入出力設定で、該当する入力ポート「光入力（Optical Input）」「同軸入力（Coaxial Input）」「RCA入力（RCA Input）」のいずれかを選択します。



外部再生機器（CDプレーヤー／メディアプレーヤー）

> 注：

- 同軸接続には、75Ωの同軸オーディオ用プロ仕様信号ケーブルをご使用ください。
- 光接続には、標準的な光オーディオ信号ケーブルをご使用ください。
- 光/同軸/RCA入力は、最大でPCM 192kHz 24bitおよびDOP64に対応します。

Bluetooth音声入力の接続

本機はQualcommのフラッグシップBluetooth音声受信モジュール QCC5125 を搭載し、AAC/SBC/MAC OSなどのハイレゾオーディオプロトコルに対応しています。高音質なBluetoothデコーダーとして機能し、さまざまなモバイル機器とペアリングしてワイヤレス再生が可能です。Bluetooth入力を使用するには、入出力設

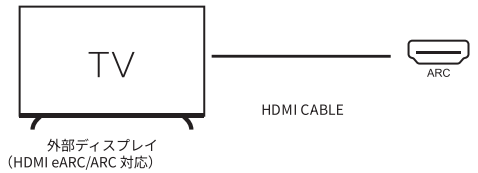
定で入力ソースとして「Bluetooth入力（Bluetooth Input）」を選択します。続いてお使いのモバイル機器でBluetoothを有効にし、「Luxsin X9」を検索してタップしてペアリング・接続してください。

> 注：

- 実際に受信されるBluetoothの音声フォーマットは、送信側機器の出力フォーマットに依存します。
- Androidスマートフォンでは、通常「開発者向けオプション」でBluetoothの出力フォーマットを変更できます。

ARC入力の接続

ARC入力の接続 HDMIケーブルを使用して、HDMI eARC/ARCに対応するテレビ、プロジェクター、その他のディスプレイ機器とLuxsin X9を接続します。これによりHDMI Audio Return Channel（ARC）機能が有効になり、ディスプレイ機器からの音声をLuxsin X9へ送り返すことができます。



（HDMI eARC/ARC機能に対応）

設定するには、入出力設定で入力ソースとして「ARC入力（ARC Input）」を選択します。

- テレビ側のARCまたはeARCと表示されたHDMIポートに接続してください。
- HDMI ARC入力は、最大でPCM 192kHz 24bitの音声に対応します。
- 物理的な有線HDMIケーブルをご使用ください。光HDMIケーブルは使用しないでください。

注意事項

資料とダウンロード

ファームウェアの更新、USBドライバー、モバイルコントロールアプリについては、当社サイトのX9の資料ページで最新のファイルをご確認ください。ドライバーをダウンロードした後は、ZIPパッケージを展開し、.exeインストーラーをダブルクリックして、画面の指示に従いインストールを完了してください。

アプリ操作

※QRコードの読み取りにはモバイルブラウザのご使用をおすすめします

特記事項:

より良いユーザー体験のため、Luxsin Acousticは自社製品のファームウェアを随時更新しています。本取扱説明書の内容は、実際にお使いの製品と異なる場合があります。デバイスの機能や仕様に変更があった場合でも、個別に通知されることはありません。ご使用方法の詳細については、当社サイトのX9の資料ページをご確認ください。

安全に関するご注意:

1. 本機に水しぶきや水滴がかからないようにしてください。花瓶など液体の入った物を本機の上に置かないでください。
2. 本機の電源切断手段は、電源プラグまたは背面の電源スイッチです。操作をしやすくするため、電源プラグや電源スイッチの周囲に物を置いて塞がないようにしてください。
3. 本機はクラスI機器です。使用の際は適切な接地（アース）措置を確実に行ってください。